



2023-2024年度

クラブ計画書

豊橋ロータリークラブ



国際ロータリー
2023-24 年度会長
ゴードン R . マキナリー

2023-24 年度 国際ロータリーテーマ



世界に希望を生み出そう



ロータリーの目的

The Object of Rotary

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

(付記) 「ロータリーの目的」の4つの項目は、等しく重要な意味を持ち、また同時に行動を起こさなければならないものであるということで、R I 理事会の意見が一致した。

(ロータリー章典26.020)

四つのテスト

THE FOUR-WAY TEST

言行はこれに照らしてから

Of the things we think, say or do

1. 真実かどうか
Is it the TRUTH ?
2. みんなに公平か
Is it FAIR to all concerned ?
3. 好意と友情を深めるか
Will it build GOOD WILL and BETTER FRIENDSHIPS ?
4. みんなのためになるかどうか
Will it be BENEFICIAL to all concerned ?

目次

1	国際ロータリー会長メッセージおよびプロフィール	2
2	国際ロータリー第2760地区ガバナー方針およびプロフィール	7
3	国際ロータリー第2760地区東三河分区ガバナー補佐プロフィール	11
4	会長方針	福井 敬 12
5	地区委員会およびクラブ役員、理事	13
6	クラブ委員会構成	14
7	収支予算計画書	15
8	プログラム計画	17
9	クラブ概況	19
10	事業計画	22
10-1	クラブ戦略委員会	福井 敬 22
10-2	幹事方針	伊藤 晴康 23
10-3	会計方針	浅倉 伸治 24
10-4	S. A. A. 方針	岩瀬 清 25
10-4-1	ニコニコ委員会	山本 光伸 26
10-4-2	クラブ運営委員会	伊藤 健一 27
10-5	会長エレクト方針	紅林 友昭 28
10-5-1	会員増強委員会	西島 豊 29
10-5-2	会員選考・分類委員会	瀧崎 裕司 30
10-5-3	ロータリー情報・研修委員会	近藤 眞 31
10-6	クラブ奉仕委員会	松井 和彦 32
10-6-1	出席委員会	杉田 洋 33
10-6-2	クラブ会報委員会	野寄 誠三 34
10-6-3	親睦活動委員会	井口 貴嗣 35
10-6-4	雑誌委員会	荒島 一実 36
10-6-5	公共イメージ向上	池田 勝年 37
10-6-6	プログラム委員会	青木 良浩 38
10-7	職業奉仕委員会	河村 修 39
10-8	社会奉仕委員会	柳原 茂 40
10-9	国際奉仕委員会	井上 泰宏 41
10-10	青少年奉仕委員会	山口 耕平 42
10-10-1	インターアクト委員会	長屋 麻衣子 43
10-10-2	ローターアクト委員会	宮本 順子 44
10-11	ロータリー財団委員会	池田 至 45
10-12	米山奨学委員会	井川 和英 46
11	松本南RC・豊橋RC交歓の歴史	47
12	趣味の会	49

1. 国際ロータリー会長 プロフィール・RI テーマ



ゴードン R. マキナリー

2023-24 年度会長
South Queensferry
ロータリークラブ所属
スコットランド（ウェストロージアン）

2023-24年度 国際ロータリーのテーマ



**CREATE HOPE
in the WORLD**

世界に希望を生み出そう

経 歴

エディンバラの王立高校とダンディー大学で学び、口腔外科の大学院学位を取得。2016 年までエディンバラで自身の歯科医院を経営。英国小児歯科学協会のスコットランド東部支部会長を務めたほか、さまざまな教育的役職を歴任。また、長老会のリーダー、クイーンズフェリー教区会衆派教会理事会の会長、スコットランド国教会総会のコミッショナーも務めた。

1984 年、26 歳でロータリーに入会。South Queensferry（サウス・クイーンズフェリー）ロータリークラブに所属し、グレートブリテンおよびアイルランドの国際ロータリー（RIBI）の会長と副会長、RI の理事と委員会メンバー（2022 年ヒューストン国際大会委員会アドバイザー、運営審査委員長など）を務めた。

新しいロータリークラブやグループを築くために会員と協力できるのを楽しみにしており、「私のビジョンは、ロータリーの仲間になりたいと思うすべての人、世界でよいことをしたいと願うすべての人が、それぞれに合った方法でどこでも参加できるロータリーとなること」と話す。

英国を拠点とする非営利団体「ホープ・アンド・ホーム・フォー・チルドレン」の後援者であり、同団体と RIBI とのパートナーシップを先導して、ルワンダ大虐殺によって孤児となった子どもたちを支援。開発途上国の人びとや家族、ビジネスに持続可能な人道支援を提供する Grantham Kesteven ロータリークラブ（英国リンカンシャー）のイニシアチブ「Trade-Aid」も後援しているほか、国立の精神保健機関である Bipolar UK のアンバサダーを務めている。

趣味はラグビー、グルメとワイン、スコットランドの伝統的な杖づくり。

ロータリー財団は「ロータリーの奉仕を動かす燃料」であるとし、妻ヘザーさん（ロータリアン）とともにポール・ハリス・フェロー、メジャードナー、ロータリー財団のベネファクター、遺贈友の会会員となっている。

2023年国際協議会RI 会長エレクトによるテーマ講演

ロータリー会員として今ほど素晴らしいときではないでしょう。私たちはロータリーで素晴らしく歴史的な年度の真ただ中にいます。正直なところ、この年度を早く終わらせたいと思う人はいないでしょう。

ですから、終わらせるのではなく、新しいはじまりを作りだそうではありませんか。年度の扉を閉めるのではなく、次年度への橋を築こうではありませんか。なぜなら、川が流れているなら、それを渡る方法があればありがたいからです。

私はかつて毎日、エディンバラにある私の歯科医院に車で通勤し、フォース川にかかるいくつかの有名な橋を通りすぎるときに、その例を目にしていました。これらの橋をご存知の方もおられると思いますが、これらは見事なエンジニアリングの象徴です。

フォース鉄道橋は、1890年に開通しました。

フォース道路橋は1964年、最近ではクイーンズフェリークロッシング橋が2017年に開通しました。フォース橋の鉄道橋と道路橋を見ていつも感動するのは、これらがビジョンをもつ人たちによって建てられたということです。それは、けっして会うことのない人たちのためのビジョン、けっして知り合うことのない人たちのためのビジョン、それによって生活が改善される人たちのためのビジョンです。そのビジョンは、フォース橋の場合のように、建設から133年経った後も、利用者たちからありがたがられています。ロータリーの私たちのビジョンが、奉仕を受ける人たちからありがたがられているように。今、ご自分の頭の中で橋のロゴを思い浮かべ、それがテーマと関連しているだろうとされている方がいたら、そこでその考えをやめてください。たとえ話がすべてテーマであるわけではありません。同じように、次年度に皆さんが行うすべてのことが、これから発表するテーマの推進と支援にかかわるわけではありません。

私たちは、絶妙なタイミングでリーダーシップの手綱を渡されました。今は歴史的なときであり、ロータリーが世界の注目を集め、現在の期待をはるかに超えた可能性への道を示す機会が訪れています。しかし、私たちの最も優れた仕事のいくつかは、ほかの人たちの継続的な取り組みをサポートすることであるかもしれません。ジョーンズ会長とほかのロータリーリーダーたちが始めたことを土台として、今後さらに大きな成果が成し遂げられるようにしていきましょう。これからの私の仕事、そしてすべてのロータリーリーダーの仕事の多くにおいては、継続が重要となります。

継続とは、以前のリーダーたちのよいアイデアを前進させることを意味します。

私たちは詩人マヤ・アンジェロウの次の言葉からインスピレーションを得るべきです。「続けましょう／自分らしくあるために／思いやりある行いで／不親切な世界をあとと言わせるために」

過去数年間、ローターアクトに力を与えると約束し、それを実行してきたロータリー会長たちの継続へのコミットメントを、私たちは目にしてきました。その結果は驚くべきものです。ローターアクトたちは引き続き、ロータリーで全面的なパートナーとなるだけでなく、リーダーとなることへの熱意を示すことで、私たちを勇気づけています。ロータリークラブとローターアクトクラブが互いに協力し、支えあう新しい方法を見つけ続けられるかどうかは、私たちにかかっています。

継続のもう一つの優れた例に、女兒のエンパワメントがあります。ジョーンズ会長は、メータ会長のプログラムを継続することでこの素晴らしい模範を示しました。この取り組みは、多くの点でロータリーが長年積み重ねてきたものであり、メータ会長がそれに名をつけて拡大させたのです。私の孫娘アイビーとフローレンスのように、世界中の少女が強く、十分な能力を身につけた女性へと成長できるよう支援するために、私はこれらの会長の仕事を引き継いでいくことを明確にしました。

私はまた、すべての行いにおいて多様性、公平さ、インクルージョンを促進するためにロータリーが遂げてきたすべての進歩を全面的にサポートしたいと考えています。会員数は非常に重要ですが、DEIを全面的にサポートすることは、単に会員数を増やすことを意味するわけではありません。DEIの最も重要な側面は、ロータリーを、どこからであれ最高の人材、最高のアイデア、最高のパートナーシップを受け入れるオープンでインクルーシブな組織にすることです。人びとがロータリーを見たとき、そこに自分自身を見ることができるようになります。そうなることができるかどうかは、私たち次第です。

継続にはほかにも二つの側面があり、それらは皆さんの活動にとって極めて重要となります。一つ目は、ポリオです。ポリオの根絶が依然としてロータリーの最優先事項であることはご存知だと思います。「ポリオのない世界」という夢を追い続け、多くのことを成し遂げてきたこの35年間を、私たちは誇りとすることができます。

根絶の実現にどれだけ近づいているか、ビル&メリンダ・ゲイツ財団からの上乗せを全額得るために最低5,000万ドルを集めることがいかに重要であるかを毎年繰り返し言われたら、疲れるのも無理もないと承知しています。今、私たちに必要なのは、さらなる挑戦かもしれません。現在、ポリオ根絶キャンペーンに寄付しているロータリー会員は約12人に1人に過ぎず、毎年寄付しているクラブも5分の1を下回っています。

最近、世界の主要都市でポリオが発生したことで、この恐ろしい病の根絶に再び注目が集まっています。根絶が実現した暁には、ロータリーは大きな歴史的称賛を受けるに値します。

ですから、各年度に何をすべきかではなく、それを超えて考え、できるだけ早く実現するために必要なあらゆるリソースを私たちが提供すべき時が来ています。新たな緊急感を生み出し、世界の子どもを脅かす流行がさらに発生する前にポリオを根絶できるという希望を生み出すために、皆さんの力が必要です。ロータリーの夢を現実のものとするために、皆さんの力が必要です。

ポリオワクチンの開発者であるジョナス・ソーク博士の次の賢明な言葉に、耳を傾ける必要があります：「希望は、夢を現実にしたいと強く願う人たちの夢、創造力、そして勇気の中にあります」。

この言葉は、私たちのすべての活動にとって意味があり、ロータリー行動計画のあらゆる側面に当てはまります。この行動計画は、希望を生み出し、変化に必要な知識と勇気をロータリー会員に与えるものです。これを成し遂げるには、

- ・ 既知の成果と実証された証拠に基づいて奉仕プロジェクトを立案する方法について会員に話す必要があります。
- ・ 互いに、そして私たちが奉仕するすべての人とオープンで、インクルーシブで、思いやりのある心をもって接しましょう。
- ・ 世代や国境を超えて活動し、関係を築くためのあらゆる機会を探し求めてください。
- ・ 世界に持続可能な変化を生む新しいアイデアや視点を、進んで受け入れてください。

そのために、ロータリー行動計画の目標においてほかのロータリアンと協力していただけることを願っています。なぜなら、そうするのがリーダーシップにおける継続の最良の手本であり、ロータリーのこれまでの最良の部分の土台としてさらに素晴らしいものを生み出すことだからです。

行動計画のうち、皆さん全員に既に暗記してほしいと思う部分があります。それはこのビジョン声明です：「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」。行動計画を受け入れ、実行するための現実的な方法をクラブに提供することこそが、地域社会で持続可能な変化を生む最善の方法です。

ここで話の焦点を、世界と自分自身の中に持続可能な変化を生むという、ビジョン声明の二つの要素に当てたいと思います。そのために、これらのビジョンを実現させる二つの具体的で有望な方法に重点を置きたいと考えています。

一つは、平和にさらなる主眼を置くことです。ロータリーを創始し、築いてきた先人たちは、ロシアが始めた残忍な戦争に直面するウクライナの人びとのために過去1年間に私たちが行ってきた懸命な支援活動を、きっと誇りに思うでしょう。

過去に何度もそうしてきたように、ロータリーは歴史の呼びかけに応え、人道支援を最優先してきました。惜しみなく寄付し、仲間を一心にサポートし、ウクライナの人びとから尊敬を集めてきました。ウクライナで大勢が入会し続けていることは、入会と会員の参加促進について大切なことを示唆しています。しかし、ウクライナ人にとってもロシア人にとっても、平和が実現するまでは本当の安らぎは訪れないことは明らかです。同じことが、イエメン、アフガニスタン、シリア、そして世界のほかの数十の紛争地域にも当てはまります。

平和とは、希望が根づくための土壌です。

人びとの間に新しいつながりを築き、共通点を求めて新しい機会を見つけるたびに、この土壌が耕されます。これからの1年間、私たちはバーチャルな国際交流を導入します。これについては、今週後半にお知らせします。

ロータリーでは、平和は受動的な夢ではなく、懸命な活動、築かれた信頼、そしてしばしば難しい対話の結果として生まれるものです。平和は粘り強く、勇敢に実践しなければなりません。人類が立てることのできる最も勇敢な目標は、平和の追求です。ロータリーでは、すべての重点分野にわたる全活動が、希望を築く一助となり、それによって平和と償いが可能となります。

2006年、私はタイのバーン・タリングチャン村を訪れました。そこでは、2004年末の津波の後で、ロータリー会員が新しい家や集会場、保育所、医療施設の建設にあたっていました。そこで、ある女性が私に近寄ってきました。悲劇に直面した彼女は、やつれた様子でした。その女性は、私に美しい貝殻をくれました。

この貝殻は彼女が30年以上持ち続けていたものだと思います。数少ない所持品の一つだったこの貝殻を受け取ることを、最初はためらいました。しかし彼女は、ロータリーがしてくれたことへの感謝のしるしとして受け取ってほしいと言い張りました。後日、私は再びその女性に会い、彼女が津波で夫、娘、息子を失ったことを知りました。津波がすべてを奪ったのです。家族、家、生計を失い、そして何よりも、生き続ける希望と理由を失いました。しかし彼女は、地域社会を建て直すロータリーの活動のおかげで前向きな気持ちを取り戻し、希望が与えられたと言いました。

これは美しい貝殻です。私が次年度のテーマとその意味を検討していたとき、この貝殻だけでなく、存命するスコットランドの最も偉大なアーティストの一人で、Jolomoとしても知られるジョン・ロウリー・モリソンさんがよく使用する色にも引き付けられました。私は長年、彼の作品を愛し、収集してきました。ネクタイとスカーフの色を選んでいたとき、後ろのスクリーンでご覧いただけるように、そこに世界の色を反映させ、さらに重要なこととして、次年度にロータリーが注力すべきことを反映させたいと思いました。

タイの女性との思い出とこれらの色から、私は、今私たちが何をなすべきか、どんな行動を呼びかけるべきか、テーマは何であるべきかに気づきました。そこで、2023-24年度テーマは「世界に希望を生み出そう」であることをここにお知らせします。

世界に希望を生み出そう。これが、ロータリーが世界に変化をもたらす方法です。私たちは、一つずつ新たな希望を生み出しています。このテーマはまた、自分自身の中で同様の変化を生むのを促す

方法を説明するものでもあります。なぜなら、地球上の多くの人にとって、希望を失う理由は物質的な貧困だけではないからです。私たちは皆、自分たちの幸せを脅かす課題に直面しています。平和の実践に大きな勇気が必要であるのと同じように、誰かに助けを求めたり、助けを必要としていることを認めたりすることも勇気ある行動です。

新型コロナウイルス流行の結果として、これまで以上に多くの人々が傷ついています。多くの人が身近な人を失ったり、社会的つながりを断たれたりしています。分裂が広がり、つながる機会が失われています。最も傷ついている世代の一つが、教育や対人スキルを身につける機会が妨げられた子どもや若者です。さらに悪いことに、世界の多くの地域では、助けを求めること、特にメンタルヘルスの助けを求めることは弱さであると考えられています。しかし、真実から目をそむけることはできません。自分の弱さを認め、すべての答えを知っているわけではないと認めるのは、勇気が要ることです。助けを求めることは勇気ある行動であり、幸せへの道を求めることは、さらに勇気が要ることです。

今週の後半、私がメンタルヘルスのトピックを重視する理由をご説明します。次年度、そして願わくばそれ以降も、ロータリーの会員だけでなく地域社会の人びとのためにメンタルヘルスのシステムを改善するいくつかのステップについて話をお聞きいただきます。私は、ロータリーが会員と奉仕を受ける人の両方を支える組織として知られるようになってほしいと思います。メンタルヘルスの専門家なら誰もが口をそろえてこう言うでしょう。ほかの人を助けることで、本質的に自分自身が助けられるのだ、と。

ほかの人を助けることで、ストレスが軽減され、気分がよくなり、私たち自身のメンタルヘルスと幸せのためにもなることが、圧倒的な証拠で示されています。その中で培われる友情は、素晴らしい連帯意識と仲間意識を育み、それ自体がメンタルヘルスと幸せに欠かせない要素となります。

ですから、次年度の私たちの計画は、世界に平和にもたらし、紛争の影響を受けた人びとを癒すこと、そして、私たち自身の内面的な闘いと向き合うためにお互いと地域社会を支え、助けを求めることに対する社会的な偏見をなくすことです。

これらの活動すべてにおける目標は、破壊的な紛争から世界が立ち直れるように、希望を取り戻すことです。そうすれば、私たち自身のために持続可能な変化をもたらすことが可能となります。ロータリーは、平和、機会、生きる価値ある未来の土台を築いています。私たちが得意とすることを継続すると同時に、変化に対してオープンで前向きになり、世界と自分自身の中に平和を築くことに力を注げば、ロータリーはより平和で、より希望のある世界を築く手助けができます。あらゆる地域からのロータリーのリーダーである皆さんに、世界に希望を生み出すよう、心からお願い申し上げます。

2. 国際ロータリー第 2760 地区ガバナー方針およびプロフィール



国際ロータリー第 2760 地区
2023-24 年度 ガバナー

さか い のりたけ
酒井 法丈

生 年 月 日 1957 年（昭和 32 年）8 月 29 日
所 属 ク ラ ブ 豊田ロータリークラブ
職 業 分 類 警備保障業務
勤 務 先 ・ 役 職 豊田東海警備株式会社 代表取締役
所 在 地 〒 471-0032 豊田市日南町 3-44-2

ロータリー歴

1998 年 3 月 豊田ロータリークラブ入会
2000-01 年度 米山奨学生委員会委員長
2003-04 年度 親睦活動委員会委員長
2004-06 年度 地区 WCS 委員会委員
2005-06 年度 新世代委員会委員長（理事）
2006-07 年度 地区副幹事
2007-09 年度 地区 WCS 委員会委員
2007-08 年度 会場委員会委員長（理事）
2009-10 年度 地区 WCS 委員会副委員長
2010-13 年度 地区識字率向上委員会副委員長
2016-17 年度 国際奉仕委員会委員長（理事）
2018-19 年度 幹事
2020-21 年度 副会長、西三河中分区分区幹事
2021-22 年度 ガバナーノミニー、会長エレクト
2022-23 年度 ガバナーエレクト、クラブ会長

経歴・公職

1982 年 明治大学政治経済学部経済学科卒業
1985 年 豊田警備保障(株)入社
1998 年 豊田警備保障(株)代表取締役就任
2012 年 豊田東海警備(株)に社名変更し現在に至る
《公職》
2012 年～ 一般社団法人愛知県警備業協会 副会長

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー／
ベネファクター／ポール・ハリス・ソサエティ／
第 6 回米山功労者



地区方針・ガバナー特別賞

2023-24 年度 地区方針

「培おうプライド、育もうブランド、そして未来へ!!」

あなたは何故ロータリアンですか、と問われたらあなたはどうか答えるでしょうか。適切な言葉が見つからず困惑するのではないのでしょうか。ではロータリー及び所属するクラブは好きですか、と問われたら殆どの人は好きと答えるでしょう。だからあなたはロータリアンなのです。

現在に至るまで、親睦と奉仕の絶妙なバランスの中でロータリークラブが成り立ち、ステータスを重んじた自分たちの世界観を大切にしてきました。中核的価値観「奉仕」「親睦」「多様性」「高潔性」「リーダーシップ」は不変であります。しかしその価値観に対するニーズが変わってきているのです。人口動態が変わり、変化のスピードが加速し、テクノロジーによってつながりや奉仕の新たな機会が生み出されています。

コロナ禍の3年、私たちを取り巻く環境が様変わりしました。人と人との関わり等が制限される事など誰が想像したことでしょうか。それに代わる新しいテクノロジーが生まれ新たなスタンダードとなり、身近なツールになりました。確かに時間や場所を選ばずにコミュニケーションが取れることは画期的であります。しかしそれ故に、当たり前と思っていた対面でのコミュニケーションがこれほど私たちの生活に重要であったかを再認識したことも事実です。

感染症がなくなることを願うのではなく、深刻化しているメンタルヘルスに目を向けるべきと考えます。家族を失った人もいます、社会的つながりが絶たれ大きなダメージを受けた人もいます、教育や育成の場が妨げられた若者もいます。助けを求めたくても求め先がありません。求めに応えることは難しいですが、手を差し出すことはできるのではないのでしょうか。

私たちは「世界を変える行動人」として、強い目的意識をもっています。一世紀以上前、先人達は、人と人とのつながりを礎とする奉仕のリーダーシップという新しいモデルの先駆けとなりました。今日、このつながりは、世界に広がるネットワークとなって文化、言語、世代、地域間に橋を渡し、より良い世界のビジョンを分かち合っています。

RIは、このビジョンの実現に向けての計画を立てました。

「より大きなインパクトをもたらす」

「参加者の基盤を広げる」

「参加者の積極的なかわりを促す」

「適応力を高める」

この計画は、ロータリーと世界が直面する課題を見極め、テクノロジー時代における人間同士のつながりの価値を守るものです。決してこの計画は、ロータリーの伝統や価値観を払拭しようとするものではありません。組織を強化することでロータリーの価値観を守り、参加するすべての人が有意義で価値ある経験ができ、そして、より大勢の人の暮らしと地域社会をより良くすることに繋がると確信します。

DEIという言葉がロータリーで使い始めました。DEIを一言で言い表すと「多様性を認め、公平性をもって、尊重され個々の能力が発揮できる環境」となるのではないのでしょうか。

Diversity（多様性）とは、人種・性別・宗教・価値観など様々に異なる属性を持った人々が、組織や集団において共存している状態と理解します。ロータリーの場合だけでなく、私たちは知らず知らずのうちに、多様性に反する壁を作っているのではないのでしょうか。「無意識の偏見」と言えます。この「無意識の偏見」がある事を認識しなければならないと考えます。

Equity（公平さ）とは、偏りをなくすことと言えます。物事を進めたりするとき、個々の性質や特徴、能力などの差をふまえて、考え方や方向性に偏りが生じないように調整する事ではないのでしょうか。全てを同じように扱う平等とは違う事を理解しなければなりません。

Inclusion（包括・一体性）とは、組織内において多種多様な考え方や価値観を受容し、個々の違いや個性をその組織の強みとして活用することで、個人とその組織の双方が最大の力を発揮できる状態ではないのでしょうか。そうすることにより、発言が活発になり、新しいアイデアが生まれやすくなり、その組織に所属する満足感に繋がるのではないのでしょうか。

また、個々が尊重されて、メンタルヘルスが良く状態を保ち、心理的安全性が担保され、組織からの退会を防ぐ事にも繋がると考えます。

ロータリーの歴史のなかで、特定のグループの人たちが障壁に直面していたという点を認識し、全ての人が成功のための機会、支援等への必要なアクセスを得られるよう努めなければなりません。

しかし、この DEI が直ぐに我々の文化になるものではありません、またそれぞれのクラブに合った DEI にしていかなければなりません。高潔性というロータリーの価値観に従い DEI にいたる旅路において組織として我々がどこにいるかを正直かつ透明性をもって見据えるととともに、意識し向上し続けていかなければなりません。

以上述べてきた行動計画や DEI に対して、これを追求することによって、ロータリアンであることの名声が増え、伝統が傷つき、ロータリークラブを不快な方法で変革に導くものではないかと心配される方もいるでしょうが、私たちには、培ってきた強い目的意識があり、ぶれない向上心があります。それがロータリアンとしてのプライドではないのでしょうか。世界は急速に変化しており、発展を維持していくために、ロータリーブランドを育み、進化しなければなりません。過去を称えとともに、継続と革新の理想的なバランスがとれた未来（希望）を生み出し、受け入れなければなりません。

活動方針

①クラブ

- ・今一度、例会の大切さを会員に伝え充実した例会運営を目指そう。そしてこの3年間出席を求めない例会が続きましたが、その中でも参加率を上げる工夫が必要と考えます。
- ・積極的に多くの会員がかかわれるプログラム等を吟味し、そして実施にあたっては、ひろく地域に知らしめる工夫をしよう。
- ・年齢、経験、性別を区別しないクラブ運営に留意してください。

②会員増強

- ・各クラブがコロナ前（3年前）の会員数に戻す工夫をしよう。
- ・新会員オリエンテーションを充実させロータリーを理解させよう。
- ・インクルーシブなクラブになる事が、退会防止に繋がると認識しましょう。

③計画

- ・年度計画を会員に周知させ、積極的な参加を促す。
- ・クラブセントラルにて目標を明確にして進捗状況を会員に伝えていく。

④奉仕活動

- ・全クラブが地区補助金を有効に使い地域にアピールしよう。
- ・地域の問題点の掘り起こすためにも、地域リーダーとの協力は欠かせません。
- ・ロータリークラブを理解し、パートナーとなり得る団体を取り込もう。
- ・SDGsを意識して身近な事から活動しよう。

⑤ロータリーファミリー

- ・各学友を理解しよう。
- ・米山や青少年交換など、積極的に受け入れる土壌を作ろう。
- ・インターアクト・ローターアクト RYLA 等の活動を理解しよう。特にローターアクトについては、自立に向けた支援を継続し、提唱クラブの意識を変えよう。

⑥ポリオ根絶

- ・ポリオ根絶キャンペーンをクラブ単位で行うことを計画しよう。
- ・ポリオ根絶キャンペーンとして10年間続けてきた地区行事「ワールドフード+ふれ愛フェスタ」を継続します。11年目として「ロータリー・フードフェスティバル」と名称を変更し、主にロータリアンによる企画、設営を旨とし、ポリオ根絶と公共イメージ向上に努めよう。

⑦ロータリー賞への挑戦

⑧国際大会（シンガポール）へ参加しよう

- ・2024年5月25日（土）～29日（水）ガバナーナイト5月25日（土）
- ・多くの皆さんの参加をお待ちしています。

2023-24年度 ガバナー特別賞

クラブ戦略委員会を設置しており、My Rotary登録がクラブ会員の60%以上、PHS（ポール・ハリス・ソサエティ）会員がクラブ会員の5%以上、ロータリークラブセントラルを利用しているクラブで、次のどちらか一つを達成し、クラブ会長から申告されたクラブ。

1. 地区の活動方針に沿って有意義な事業となった活動で、ガバナーも認める成果をあげたクラブ
2. 米山記念奨学事業として①②の両方を達成しているクラブ
 - ① クラブ一人平均2万円以上の寄付額を達成（特別・普通寄付合計金額）
 - ② クラブ特別寄付率80%以上を達成（特別寄付人数÷クラブ会員数）

表彰の対象となる期日は2024年3月31日現在とします。未完の事業は申告時に完了時期を明記してください。また小数点以下は切り上げとします。

3. 国際ロータリー第 2760 地区 東三河分区ガバナー補佐プロフィール



国際ロータリー第 2760 地区
2023-24 年度 東三河分区ガバナー補佐

たけうち みきひさ
竹内 幹尚

生 年 月 日 1959 年（昭和 34 年）2 月 3 日
所 属 ク ラ ブ 豊川ロータリークラブ
職 業 分 類 木工品製造・販売
勤 務 先 ・ 役 職 株式会社竹内家具店 代表取締役
所 在 地 〒 441-0312 豊川市御津町西方小貝津 1 - 4
電 話 (0533) 76-3636
F A X (0532) 76-3376
E - m a i l mikihisa@mta.biglobe.ne.jp

ロータリー歴

クラブ

2003 年 3 月 26 日 豊川ロータリークラブ入会
2006-07 年度 新世代委員長
2012-13 年度 幹事
2019-20 年度 会長エレクト
2020-21 年度 会長・クラブ戦略計画委員長

地 区

2007-11 年度 RYLA 委員
2011-15 年度 RYLA 副委員長
2015-18 年度 RYLA 委員長
2017-23 年度 研修委員会・ディスカッションリーダー
2018-21 年度 RYLA 委員

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
米山功労者

4. 会 長 方 針

会 長 福 井 敬

クラブテーマ

「Tomorrow's Hope , Today's Harmony ～和をもって貴しとなす～」

私たちはこの3年間コロナに振り回されてきました。緊急事態宣言も発令され、その対策としてズームを使ったりリモート参加も行ってきました。

この3年間でのコロナ対策に奔走したスタッフの努力には称賛以外の言葉が見つかりません。

今、新型コロナが感染症法上の位置づけを2類から5類に移行し、やっとコロナ前の状況に戻ろうとしています。そして、ロータリーも通常の例会が何の制限もなく行えるようになります。

今年度のR Iのテーマは「CREATE HOPE in the WORLD」です。

ゴードンR. マッキナリーR I会長は、「未来を作り出すことが希望である」と言っております。

私は未来の希望を紡ぎだす(Tomorrow's Hope)ためには、会員同士が交流を深め行動することが必要だと考えます。時には個性がぶつかり合うこともあるかもしれませんが、その個と個の「異」を認め合い、調和すること(Today's Harmony)が大切であると考えます。

和を大切にし、お互いを尊重し、認め合って協力することの大切さをもう一度認識したいと思います。

私たちの未来は限りなく希望に満ちているはずです。そんな世界を作り出すためにも忌憚のない意見を出し合い未来を語り、明日の明るい社会を作り出していくような例会や活動を志していきたいと考えます。

【活動方針】

1. R I テーマと地区方針の実践に努力します
2. ロータリーの活動意義が地域社会に伝わるような活動をしていきます
3. 会員の相互理解・フォーラムの充実を推進します
4. 退会防止・女性会員の増加に努めます
5. ベンジャシリRCとの友好と地区補助金事業を行います
6. 松本南RCとの交流をはかります
7. 第一回R F Fへの参加しポリオ撲滅に協力します
8. 75周年記念事業の準備をします

【運営方針】

お互いを尊重し、素直に楽しく語り合える例会を創出するように努めます。

5. 地区役員、委員、地区スタッフおよびクラブ役員、理事

【国際ロータリー第2760地区役員、委員会委員】

パストガバナー 村井總一郎

地区諮問委員会	委員	村井總一郎
地区指名委員会	委員	村井總一郎
危機管理委員会	委員	大塩啓太郎
危機管理委員会	委員	高山 景一
ロータリー財団監査委員会	副委員長	佐々木利政
地区ロータリー奉仕委員会	副委員長	佐藤 裕彦
国際奉仕委員会	委員	岩瀬 清
インターアクト委員会	委員長	大塩啓太郎
ローターアクト委員会	副委員長	柳原 茂
学友委員会	委員	高山 景一
学友委員会	委員	大塩啓太郎
ロータリー財団委員会	委員長	高山 景一
補助金委員会	委員	久保田充三
米山記念奨学委員会	委員	浅倉 伸治
RFF実行委員会	副委員長	佐々木利政
RFF実行委員会	委員	大塩啓太郎
RFF実行委員会	委員	高山 景一

【役員及び理事】

会長	福井 敬	理事	河村 修
副会長	松井 和彦	理事	柳原 茂
幹事	伊藤 晴康	理事	井上 泰宏
理事・副幹事	青木 良浩	理事	山口 耕平
会計	浅倉 伸治	会長エレクト	紅林 友昭
S. A. A.	岩瀬 清	直前会長	池田 至

6. 2023 - 24 年度クラブ委員会構成

会 長 福 井 敬	副会長（クラブ奉仕委員長）	松 井 和 彦
幹 事 伊 藤 晴 康	会長エレクト	紅 林 友 昭
	直前会長	池 田 至

委員会	委員長	副委員長・補佐	委 員			
クラブ戦略	福井 敬	伊藤晴康	池田 至	紅林友昭	青木良浩	
会 計	浅倉伸治	兼子直久				
< S.A.A. >	岩瀬 清	川村荒治				
ニコニコ	山本光伸	山本勘司	杉江秀介 柳原伸行	青木公貞 縣 政行	宮田正人 佐藤裕彦	鈴木良昌
クラブ運営	伊藤健一	伊藤恭三 小笠原貴洋 村雲 晃	平林邦幸 長坂正樹 桃井直人	中村勝彦 近藤 崇	前田英範 河合珠美	豊田正博 日野恵里加
(ソンググループ 代表・副代表)	山本光伸	佐藤裕彦	神野紀郎 松井孝悦 河合珠美	渡部茂久 川村荒治	宮田正人 久保田充三	権田隆実 宮本順子
< 会長エレクト >	紅林友昭					
会員増強	西島 豊	小林大悟	松井章悟	高山景一		
会員選考・分類	瀧崎裕司	松井孝悦	小田公平	神野紀郎	石黒 功	
R情報・研修	近藤 眞	佐藤裕彦	花田邦司	権田隆実		
< クラブ奉仕 >	松井和彦					
出 席	杉田 洋	中村典司	神谷君和 寺嶋一彦	山田享司 浦野文博	江崎雅彰	岡村正造
クラブ会報	野寄誠三	中田昌宏 金子幸義	岡田直樹 笠原元樹	久保田充三	松井大輔	小笠原敏彦
親睦活動	井口貴嗣	深見博士 植村忠慶 長坂正樹	清水良彦 中村勝彦 河合珠美	西田元彦 前田英範 日野恵里加	山口尚志 豊田正博 桃井直人	平林邦幸 近藤 崇
雑 誌	荒島一実	福井一裕	高坂彰一	村井總一郎	石川昌義	広中 一
公共イメージ向上	池田勝年	松岡真由美	鈴木邦夫	高橋讓二	神野吾郎	
< プログラム >	青木良浩	山本貴浩				
< 職業奉仕 >	河村 修	浦野文博	黒谷尚弘	長屋孝美	内山典弘	
< 社会奉仕 >	柳原 茂	高橋豊彦	松坂良太	三浦裕司	大塩啓太郎	
< 国際奉仕 >	井上泰宏	笠原元樹	福井恒雄 磯村武司	佐藤脩次	森田通夫	佐々木利政
< 青少年奉仕 >	山口耕平	IA/RA 委員長	吉見本弘	山口 進		
インターアクト	長屋麻衣子	中根研一	柴田宏巳	長濱貴彦		
ローターアクト	宮本順子	疋田 涼	高須博久	後藤欣也		
< ローターリー財団 >	池田 至	渡部茂久	富田佳央	三木隆治		
< 米山奨学 >	井川和英	竹内清人	河合勝男	牧野 渉		

7. 収支予算計画書

【一般会計】

収入の部

科 目	今年度予算額 (円)	備 考
前年度繰越金	1,500,000	
会 費 収 入	34,500,000	300,000 円× 115 名
ビジター会費収入	60,000	4,000 円× 15 名
特別会計より繰入金	2,000,000	
利息その他収入	10,000	利息等
合 計	38,070,000	

支出の部

科 目	今年度予算額 (円)	備 考
<事務局関係費>	7,522,000	
事 務 室 費	700,000	事務室料他
事 務 用 品 費	540,000	事務機リース料・文具・紙代等
通 信 費	310,000	郵送料・電話料他
印 刷 費	700,000	クラブ計画書・報告書
人 件 費	4,112,000	事務局員費
福 利 厚 生 費	680,000	
雑 費	480,000	振込手数料等 (ピアニスト交通費含む)
《クラブ運営費》	14,263,000	
例 会 費	11,813,000	例会食事代
I T 推 進 費	450,000	I T 化推進のための機材・使用料
そ の 他 会 合 費	700,000	理事会・アッセンブリー・他
交 際 費	200,000	慶弔費他
地区行事登録費	400,000	地区委員長会議登録料
次年度準備金	700,000	予備理事会・予備アッセンブリー他
《クラブ活動費》	9,450,000	
運営系委員会活動費	50,000	
S . A . A .	600,000	誕生日記念品
ニ コ ニ コ	100,000	結婚記念祝例会費用・結婚祝記念品費
R 情 報 ・ 研 修	550,000	家庭集会、インフォメーション費用他
出 席	50,000	出席 100%記念品費
ク ラ ブ 会 報	1,600,000	ウィークリー・写真代他
ク ラ ブ 運 営	50,000	

科 目	今年度予算額 (円)	備 考
親 睦 活 動	3,850,000	年末家族会・春の家族会・ファミリーデー・年度末懇親会
プ ロ グ ラ ム	300,000	卓話者・講師車代
公 共 イ メ ー ジ	50,000	
奉仕系委員会活動費	100,000	
職 業 奉 仕	100,000	職場見学会
社 会 奉 仕	200,000	T E C 活動支援金他
国 際 奉 仕	700,000	活動支援金、地区補助金、ベンジャシリ RC 交流費他
青 少 年 奉 仕	300,000	R Y R A セミナー登録料他
インターアクト	400,000	I A C 活動助成金、国内派遣研修費他
ローターアクト	450,000	R A C 活動助成金
<分担金・寄付金>	6,675,000	
分 担 金	3,700,000	R I ・地区(資金・事業費) 他
購 読 料	400,000	ロータリーマガジン・ロータリーの友 他
R 財 団 寄 付 金	2,000,000	
米 山 記 念 奨 学 寄 附 金	575,000	5,000 円× 115 名
< 予 備 費 >	160,000	
合 計	38,070,000	

【特別会計】

収入の部

科 目	今年度予算額 (円)	備 考
入 会 金	500,000	100,000 円× 5 名
特 別 事 業 口 座 よ り 繰 入	2,000,000	
ニ コ ニ コ ボ ッ ク ス 収 入	2,400,000	
合 計	4,900,000	

支出の部

科 目	今年度予算額 (円)	備 考
積 立 金	500,000	入会金
特 別 事 業 口 座 へ 繰 入	2,400,000	ニコニコボックス収入
一般会計へ繰入	2,000,000	
合 計	4,900,000	

8. プログラム計画

◆ 2023 - 24 年度プログラム計画（前半期）

月	日	例会数	通算例会数	プログラム	担当委員会	行事（ロータリー特別月間等）
7	6	1	3547	会長・幹事・副会長・SAA・会計挨拶	理 事 会	母子の健康月間
	13	2	3548	奉仕委員長・副幹事挨拶 TEC 支援金授与式	理 事 会	
	20	3	3549	ローターアクトアワー	ローターアクト	
	27	4	3550	フォーラム「クラブ奉仕」（昼間）	R 情報・クラブ奉仕	
8	3	5	3551	出席率向上について	出席	会員増強・新クラブ結成推進月間 豊橋 R C 創立記念日 (1950/8/10)
	10	6	3552	創立記念例会	プログラム	
	17			休会		
	24	7	3553	インターアクトアワー	インターアクト	
	31	8	3554	会員増強について	会員増強	
9	7	9	3555	ロータリーの友月間にちなんで	雑誌	基本的教育と識字率向上月間 ロータリーの友月間
	14	10	3556	社会奉仕について	社会奉仕	
	21	11	3557	●フォーラム「社会奉仕」（夜間）	R 情報・社会奉仕	
	28	12	3558	ガバナー補佐訪問	理事会	
10	5	13	3559	卓話	プログラム	地域社会の経済発展月間 米山月間 世界ポリオディ（10/24）
	12	14	3560	イニシエーションスピーチ①	プログラム	
	19	15	3561	卓話（米山関連）	米山奨学	
	24	16	3562	ガバナー公式訪問（豊橋北 RC と合同）	理事会	
11	2	17	3563	結婚記念祝例会	ニコニコ	ロータリー財団月間 世界インターアクト週間 （11月5日を含む1週間） 地区大会（11/12-13）
	9			休会		
	16	18	3564	卓話（ロータリー財団関連）	ロータリー財団	
	23			休会		
	30	19	3565	●TECの報告会（RCC）（夜間）	社会奉仕	
12	7	20	3566	年次総会、地区出向者報告	プログラム	疾病予防と治療月間
	14	21	3567	イニシエーションスピーチ②	プログラム	
	21	22	3568	●年末家族会（夜間）	理事会・親睦活動	
	28			休会		

●は夜間例会です。

◆ 2023 - 24 年度プログラム計画（後半期）

月	日	例会数	通算例会数	プログラム	担当委員会	行事（ロータリー特別月間等）
1	4			休会		職業奉仕月間 職場見学会 ポールハリス命日（1/27）
	11	23	3569	新春特別例会	理事会・親睦活動	
	18	24	3570	職業奉仕について（例会後企業訪問）	職業奉仕	
	25	25	3571	●フォーラム「職業奉仕」（夜間）	R情報・職業奉仕	
2	1	26	3572	年男放談①	プログラム	平和構築と紛争予防月間 ロータリー創立記念日 / 世界理解と平和の日（2/23）
	8	27	3573	インターアクト卒業生を送る会	インターアクト	
	15	28	3574	年男放談②	プログラム	
	22			休会		
	29	29	3575	国際奉仕について	国際奉仕	
3	7	30	3576	●フォーラム「国際奉仕」（夜間）	国際奉仕	水と衛生月間 世界ローターアクト週間 （3/13 を含む 1 週間） 東三河 IM（3/9）
	14	31	3577	イニシエーションスピーチ③	プログラム	
	21			休会		
	28	32	3578	ラックベンディング村を中心とした チェンライ北部地区訪問の報告会	国際奉仕	
4	4	33	3579	卓話（公共イメージについて）	公共イメージ	環境月間 地区研修・協議会（4/7） 春の家族会
	11	34	3580	卓話	プログラム	
	18	35	3581	ファミリーデー	親睦活動	
	25	36	3582	卓話	プログラム	
5	2			休会		青少年奉仕月間 RI 国際大会（5/25～29） シンガポール
	9	37	3583	卓話	プログラム	
	16	38	3584	青少年奉仕について	青少年奉仕	
	23	39	3585	●フォーラム「青少年奉仕」（夜間）	R情報 青少年奉仕	
	30	40	3586	会員研修について	R情報・研修	
6	6	41	3587	卓話	プログラム	ロータリー親睦活動月間
	13	42	3588	卓話	プログラム	
	20	43	3589	●最終例会（夜間）	理事会・親睦活動	
	27			休会		

9. クラブ概況

【クラブの沿革・事務所・例会状況】

1. クラブ創立年月日・R I加盟認証年月日

創	立	1950年8月10日
R I 加盟承認		1950年8月26日
チャーターナイト		1951年3月17日
チャーターメンバー		22名
スポンサークラブ		名古屋ロータリークラブ

2. クラブ事務所・所在地・郵便番号・電話・F A X・E-mail

〒440-0075 豊橋市花田町石塚42-1 豊橋商工会議所内
T E L 〈0532〉53-3774 F A X 〈0532〉56-6006
E-mail info@toyohashi-rc.jp

3. クラブ例会場・所在地・郵便番号・電話・F A X

〒440-0888 豊橋市駅前大通1-55 ホテルアークリッシュ豊橋
T E L 〈0532〉51-1111（大代表） F A X 〈0532〉51-1112

4. クラブ例会及び時間

毎週木曜日 12:30～13:30

5. 豊橋ロータリークラブの区域限界

豊橋市にて、豊川を下り関屋通りを南へ広小路通りに至り、右折して萱町通りに至る。萱町通りを南へ牟呂用水に至る。それから牟呂用水に沿って下り、柳生川との合流点より柳生川を上り、国道1号線に至る。国道1号線を東上して、市境に至る東及び北の区域、およびその周辺地域。（1969年2月9日付、R Iより修正の承認を受く）

6. 取引銀行

三菱UFJ銀行豊橋支店、豊橋信用金庫本店営業部、豊橋商工信用組合本店営業部
三井住友信託銀行豊橋支店

7. 歴代会長、幹事及び在籍会員数

年 度	会 長	幹 事	会員数 (6 / 30)
50～51	神 野 太 郎	白 井 順 一 郎	28名
51～52	〃	〃	31
52～53	河 合 孜 郎	〃	38
53～54	大 林 正 志	清 水 芳 二	38
54～55	磯 村 弥 八	〃	43
55～56	山 口 唯 次	〃	46
56～57	馬 場 惟 保	山 本 貞	45
57～58	石 川 蹟 次 郎	大 林 茂	46
58～59	磯 村 定 一	杉 浦 和 夫	52
59～60	森 泰 樹	花 田 利 雄	51
60～61	山 本 貞	白 井 晋 介	52
61～62	白 井 晋 介	福 井 盛 太 郎	57
62～63	牧 野 新 二	河 合 圭 吉	61
63～64	青 木 良 雄	神 戸 一 夫	63
64～65	福 井 潤	伴 野 隆 二	65
65～66	杉 浦 和 夫	高 沢 隆	66
66～67	平 野 賢 治	宇 藤 正	68
67～68	成 田 竹 蔵	石 川 和 昌	75
68～69	伊 藤 健 児	紅 林 辰 郎	79
69～70	大 林 茂	小 田 公 平	83
70～71	河 合 圭 吉	神 野 信 郎	87
71～72	花 田 利 雄	石 川 孝 司	96
72～73	堀 重 助	高 山 彦 人	94
73～74	宇 藤 正	磯 村 浩 隆	98
74～75	高 沢 隆	馬 場 康 夫	102
75～76	神 戸 一 夫	伊 藤 昭 彦	102
76～77	伊 藤 志 磨	青 木 德 生	103
77～78	神 野 信 郎	内 山 卯	104
78～79	久 曾 神 昇	石 田 康 太 郎	105
79～80	石 川 和 昌	福 井 恒 雄	110
80～81	杉 田 泰 三	服 部 友 巳	113
81～82	小 田 公 平	石 原 吉 三 郎	116
82～83	佐 藤 茂	神 野 紀 郎	117
83～84	磯 村 浩 隆	川 部 庭 資	121
84～85	伊 藤 昭 彦	森 澄	122
85～86	紅 林 辰 郎	三 浦 多 久 二	123
86～87	青 木 德 生	浅 井 英 成	124
87～88	石 川 孝 司	松 井 英 治 郎	126
88～89	福 井 恒 雄	山 本 博 明	124
89～90	内 山 卯	磯 村 直 英	126
90～91	森 澄	佐 藤 脩 次	128
91～92	伊 藤 松 太 郎	武 田 信 彦	128
92～93	石 原 吉 三 郎	鈴 木 国 雄	131
93～94	神 野 紀 郎	松 井 章 悟	131
94～95	三 浦 多 久 二	磯 村 定 司	130

年度	会 長	幹 事	会員数 (6 / 30)
95～96	佐 野 清	鈴 木 邦 夫	136
96～97	松 井 英 治 郎	青 木 公 貞	135
97～98	磯 村 直 英	黒 谷 尚 弘	135
98～99	佐 藤 脩 次	八 木 太 平	129
99～00	松 井 章 悟	上 村 健 介	133
00～01	神 野 義 郎	花 田 邦 司	130
01～02	大 島 照 夫	河 合 良 之	121
02～03	青 木 公 貞	竹 内 清 人	120
03～04	長 屋 孝 美	森 田 通 夫	120
04～05	中 西 芳 夫	堀 田 能 正	114
05～06	上 村 健 介	村 井 總 一 郎	118
06～07	黒 谷 尚 弘	宮 田 正 人	119
07～08	石 川 百 代	富 田 佳 央	117
08～09	花 田 邦 司	高 須 博 久	118
09～10	竹 内 清 人	柴 田 宏 巳	121
10～11	村 井 總 一 郎	佐 々 木 利 政	120
11～12	宮 田 正 人	高 山 景 一	120
12～13	石 黒 功	縣 政 行	118
13～14	高 須 博 久	松 坂 良 太	116
14～15	富 田 佳 央	池 田 至	113
15～16	牧 野 涉	紅 林 友 昭	110
16～17	佐 々 木 利 政	山 本 光 伸	109
17～18	鈴 木 良 昌	福 井 敬	114
18～19	高 山 景 一	川 村 荒 治	119
19～20	縣 政 行	石 川 昌 義	117
20～21	権 田 隆 実	近 藤 眞	119
21～22	松 坂 良 太	佐 藤 裕 彦	118
22～23	池 田 至	三 浦 裕 司	111

8. 会 員 (2023年6月30日現在)

8-1 会員の種類	正 会 員	111名
	名 誉 会 員	0名

8-2 最年長者 94 才

8-3 最年少者 38 才

8-4 平均年齢 63.8 才

8-5 以下の項目は前年度クラブ報告書を参照下さい。

- ① 在籍年数・各年度別純増会員推移
- ② ロータリー財団
寄付累計額、ポールハリスフェロー、
マルチプルポールハリスフェロー、ベネファクター数
- ③ 米山記念奨学会
普通寄付累計額・特別寄付累計額・米山功労者
- ④前年度の出席率・同年度月別出席率・同年度ビジター数

10. 事業計画

10 - 1 クラブ戦略委員会

委員長 福井 敬

副委員長 伊藤晴康

委員 池田 至 紅林友昭 青木良浩

【基本方針】

2年後に75周年を迎える豊橋ロータリークラブの方向性を議論しながら考えていきます。

【活動計画】

委員会を開催し、当クラブの現状を分析し課題を抽出し意見交換をしていきます。

10 - 2 幹 事 方 針

幹 事 伊 藤 晴 康

【基本方針】

ゴードン R. マッキナリー会長エレクトは、「世界に希望を生み出そう」を会長テーマに掲げロータリーが平和やメンタルヘルスのために活動することを求めています。また、そのためには対話を通じて信頼を築くことが重要であると訴えています。

福井敬豊橋ロータリークラブ会長は、「Tomorrow's Hope, Today's Harmony ～和をもって貴しとなす～」をクラブターゲットに掲げ、互いを尊重し認め合って協力すること、話し合いを大切にすることを指針とされています。

「和」の基本は相互理解と思いやりであると考えます。クラブの和を保ち、会員同士のコミュニケーションが円滑に行われ、各委員会の活動が実り豊かであるよう、会務全般に取り組みます。また、理事会・アッセンブリーや諸行事の円滑な運営に努めます。

【活動計画】

1. 年次総会

2023年12月7日（木）に年次総会を開催いたします。

2. 理事会

定例理事会は、原則として12回、下記の通り開催いたします。

2023年 7月 6日（木） 8月 3日（木） 9月7日（木）

10月 5日（木） 11月 2日（木） 12月7日（木）

2024年 1月11日（木） 2月 1日（木） 3月7日（木）

4月 4日（木） 5月 9日（木） 6月6日（木）

3. クラブ協議会（アッセンブリー）

クラブアッセンブリーは原則として4回、下記の通り開催いたします。2023年

2023年 7月13日（木） 9月28日（木）

2024年 2月 8日（木） 6月 6日（木）

4. 松本南ロータリークラブとの窓口を担当します。

5. クラブの運営

例会・理事会・アッセンブリーの準備や会員への連絡を、会長及び担当者との間で調整を取りながら進めてまいります。

10 - 3 会 計 方 針

会 計 浅倉伸治 補 佐 兼子直久

クラブテーマ「Tomorrow's Hope, Today's Harmony ～和をもって貴しとなす～」のクラブターゲットに基づき、会員の皆様にとって充実したロータリー活動が出来ますよう務めてまいります。昨今の円安や、様々な費用の高騰の中、如何にして委員会活動、奉仕活動の維持推進、会員の皆様に楽しんでいただける例会を作り上げていけるかを理事、委員長と共に、検討し作り上げていきたいと思っております。ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

- | | | |
|--------------|----------|-----------------|
| 1. 会員数（予定） | 114 名 | |
| 2. 会 費 | 1 名につき年額 | 300,000 円（前年同額） |
| 3. 入会金（特別会計） | 1 名につき年額 | 100,000 円（前年同額） |
| 4. 予算総額 | 一般会計 | |
- 詳細は、収支予算計画書を参照ください。
- 事務局関係費、クラブ運営費及びクラブ活動費は一般会計から支出します。
 - R I 並びに地区の分担金、購読料及び寄付金については、一般会計から支出します。

その主な内訳は以下のとおりです。

< R I 関係 >

人頭分担金	1 名につき	年額	75 ドル
規定審議会分担金	1 名につき	年額	1 ドル
ザ・ロータリアン購読料		年額	72 ドル (24 ドル×3 冊)

< 地区関係 >

地区関連支出	1 名につき	年額	21,100 円
--------	--------	----	----------

< 購読料 >

ロータリーの友	1 名につき	年額	3,300 円
---------	--------	----	---------

< ロータリー財団寄付 >

< 米山記念奨学金 >	1 名につき	年額	5,000 円 (前年度と同じ)
-------------	--------	----	---------------------

- 入会金及びニコニコボックスによる収入は、特別会計として取り扱います。
- 毎月の支払いは、原則として2回、毎月10日と25日に締め切り、それぞれ15日と月末に支払います。

10 - 4 S. A. A. 方 針

S. A. A. 岩瀬 清 補 佐 川村 荒 治

【基本方針】

本年度福井会長のクラブテーマである「Tomorrow's Hope, Today's Harmony ～和をもって貴しとなす」に沿って、伝統ある豊橋RCとして魅力ある例会、出席したくなる例会の雰囲気づくりに努めます。

ニコニコ委員会、クラブ運営委員会、ソングリーダーグループと連携し、緊張感ある中にもアットホームな例会場づくりを心掛けてまいります。

【活動計画】

I. 会場

クラブ運営委員会と連携し以下の活動をします。

- ・会場の室温とマイクの音質、音量を快適に保つ努力をします。
- ・例会開始（点鐘）前はカーテンをオープンにし明るさと活気を醸し出します。
- ・会長、幹事、プログラム委員長の3名は会員と同席の丸テーブルにて食事をしていただき、例会開始の点鐘前にステージ右の席に移動していただきます。
- ・テーブルごとに「テーブルマスター」を配置し、同席者への気配り、資料の配布等行って頂きます。
- ・テーブル上に「写真入り会員名簿」を配置し、会員交流に役立てます。
- ・席は原則として自由としますが、誕生祝該当者とゲストはメインテーブルで指定席とします。
- ・ビジターの方々を「おもてなし」の心でお迎えします。

II. 食事

- ・食事は原則として12時10分開始とします。
- ・和食、洋食、中華を基本とし、季節や例会の内容に合わせたメニューとします。スムーズで心のこもったサービスをしていただくよう努めます。

III. ニコニコ

ニコニコ委員会には以下の活動をしていただきます。

- ・多くの会員に楽しく参加頂けるよう、情報収集に努めるとともに、積極的に参加頂けるような雰囲気づくりを目指して頂きます。
- ・発表はニコニコの名前の通り、会場が和むよう努めて頂きます。

IV. 歌

ソンググループには以下の活動をしていただきます。

- ・極力、季節や例会内容に合わせて選曲して頂きます。
- ・ソングリーダーは例会の始まりに会場が和らぐよう、笑顔に努めて頂きます。

10 - 4 - 1 ニコニコ委員会

委員長 山本光伸

副委員長 山本勘司

委員 杉江秀介

青木公貞

宮田正人

鈴木良昌

柳原伸行

縣政行

佐藤裕彦

【基本方針】

新型コロナウイルスも終焉に向かい、日常が戻りつつあります。本来のクラブ活動が出来ることを心から喜んでおります。会員皆様の公私にわたるお祝い事やトピックを、会員同士で共有し親睦をはかる一助となるような活動をしていきたいと思っております。

【活動計画】

1. 受付では、会員の皆様に進んでお申込みいただけるように、明るく温かい雰囲気を作っていきたいと思っております。
2. 会員の皆様同士がお互いに興味を持っていただけるような情報収集に努めます。
3. お慶び事を皆様でお祝いできるよう、ユーモアを交えた丁寧な発表を心がけます。
4. 担当させていただく結婚記念例会は、これまでの結婚生活を振り返り、お二人の絆を深めていただけるような、そして会員の皆様全員で祝福していただける企画運営をしてまいります。

10 - 4 - 2 クラブ運営委員会

委員長 伊藤 健一

副委員長 伊藤 恭三

委員 平林 邦幸

豊田 正博

河合 珠美

小笠原 貴洋

中村 勝彦

長坂 正樹

日野 恵里加

村 雲 晃

前田 英範

近藤 崇

桃井 直人

【基本方針】

本年度のクラブテーマの「～和をもって貴しとなす～」のもと、会員同士が妥協せず会場設営に細心の注意を払い、例会場に緊張感と笑顔が広がるように例会運営をして参ります。

【活動計画】

1. S.A.A. の指導のもと、笑顔で会員、ゲスト、ビジターを迎え、速やかにテーブル席にご案内致します。
2. 入会間もない会員がとけ込めるようテーブルマスターを配置します。
3. 指揮者と向き合い一体感ある歌のためと、例会進行具合がわかるようにプログラムを配布します。
4. 食事にはベテラン会員の口にも合う料理、的確な照明バランス、音響には妥協の無い改善を推し進めます。
5. 創立 75 周年実行委員会に対して支援を行います。

10 - 5 会長エレクト 方針

会長エレクト 紅林友昭

【基本方針】

本年度会長エレクトとして下記の3委員会を担当します。

会長方針に従い、クラブ運営に積極的に関わり、特に下記3委員会の皆さんとは連絡を密にし、会員増強に努めてまいりたいと思います。

会長エレクトとして1年間しっかり勉強をさせていただきます。

会員増強委員会	委員長	西島 豊
会員選考・分類委員会	委員長	瀧崎裕司
ロータリー情報・研修委員会	委員長	近藤 眞

10 - 5 - 1 会員増強委員会

委員長 西島 豊

副委員長 小林大悟

委員 松井章悟 高山景一

【基本方針】

本年度は制約、制限があったこの3年間を乗り越えて、RIのテーマ「CREATE HOPE in the WORLD」、そしてクラブテーマ『Tomorrow's Hope, Today's Harmony ~和をもって貴しとなす~』を会員皆様のご協力のもと実践し、会員相互の交流からなる調和を礎に組織の未来に向けた会員を増強する活動、そして更には多くの人々が共に活動したいと思える人が集う魅力的な組織へとになっていけるための活動を進めて参ります。

【活動計画】

1. 会員の皆様に候補者の情報提供と推薦協力をお願いします。
2. 職業分類に沿って、豊橋ロータリークラブ会員として相応しい方々に入会を勧めます。
3. 会員選考委員会とのコミュニケーションを図ります。
4. 年間を通して積極的に会員増強、組織の魅力向上のための活動を行っていきます。

10 - 5 - 2 会員選考・分類委員会

委員長 瀧崎裕司

副委員長 松井孝悦

委員 小田公平 神野紀郎 石黒 功

【基本方針】

標準ロータリークラブ定款の一般規定に

「会員は、その事業、専門職務、職業、または社会奉仕の種類に従って分類されるものとする。職業分類は本人の所属する会社、企業、団体の主要かつ一般世間がそのように認めている事業活動を示すものか、本人の主たるかつまた一般世間がそのように認めている事業または専門職務を示すものか、本人の社会奉仕活動の種類を示すものでなければならない。」

とあります。この規定に従い、クラブの会員基盤は、年齢、性別、および民族的多様性を含め、地域社会の事業、専門職務、職業、および市民組織の多様性を表すものであるべきであると考え、当クラブが一事業、一専門職務、一職業、一種類の社会奉仕、またはその他の職業分類に偏らないバランスのとれた会員構成を有すことを目標とし活動して参ります。また、会員より推薦のあった候補者を会員資格条件に照らし合わせ、委員会で評価し理事会に報告します。

【活動計画】

1. 会員候補者を以下の項目について評価します。
 - ①職業上の評判は良いか。
 - ②人柄がよく、社交性があるか。
 - ③自分で時間の裁量が可能で例会・活動に参加できるか。
 - ④意欲的な職業人で奉仕の精神を持っているか。
 - ⑤会員として財政的義務を果たすことができるか。
2. 新会員候補者が職業分類に該当しない場合は速やかに職業分類名を検討します。
3. 関係委員会との協力を積極的に進めます。

10 - 5 - 3 ロータリー情報・研修委員会

委員長 近藤 眞

副委員長 佐藤 裕彦

委員 花田 邦司 権田 隆実

【基本方針】

福井敬会長方針「Tomorrow's Hope, Today's Harmony ～和をもって貴しとなす～」の下、クラブフォーラム、担当例会、会員候補者へのインフォメーション、家庭集会等を通じて、会員皆様へロータリーの様々な情報を伝え、また、ロータリーに関する知識の向上につながる活動を進めて参ります。

【活動計画】

1. クラブフォーラム（クラブ討論会）の開催

第1回	クラブ奉仕委員会	7月27日
第2回	社会奉仕委員会	9月21日
第3回	職業奉仕委員会	1月25日
第4回	国際奉仕委員会	3月7日
第5回	青少年奉仕委員会	5月23日

上記5委員会の委員長をフォーラム・リーダーとして、今年度クラブターゲットに沿ったフォーラムテーマのもとで自由闊達な討論を行ない、五大奉仕の理解が深まるようなフォーラムを開催します。

2. 担当例会

5月30日には会員研修のための例会を開催し、クラブ会員の皆様にロータリーの理解をより深めていただくための情報を提供したいと思います。

3. インフォメーション

会員候補者にロータリークラブ創立の精神、歴史、ロータリーの理念・目的、活動内容のほか、豊橋ロータリークラブの歴史と伝統を理解していただき、クラブ入会后積極的な参加及び活発な活動につながるような情報を提供します。

4. 家庭集会

ロータリー活動を充実したものとするために、会員相互の交流を深める集会を企画し、その中でロータリーの知識を深めるべく情報を提供し、今後の活動に対して更なる活躍につながる機会としての集会として開催を致します。

10 - 6 クラブ奉仕委員会

委員長 松井和彦

【基本方針】

今年度のクラブテーマである「和をもって貴しとなす」の基盤となるのは、言うまでもなくクラブ奉仕です。2020年に突然襲ってきたコロナ禍の中、当クラブは今まで全会員の努力と工夫と配慮で、例会や各種行事をやり遂げ、乗り切ってきました。ウイズコロナへの国の取組みも、今年の3月にはマスク着用規制の撤廃、そして5月には感染症法上の位置づけが2類から5類へと移行しました。国のウイズコロナ対応の方針移行を受け、世情が急速に新しいウイズコロナのステージに入っていくと予想される中、クラブ奉仕としても引き続き十分な工夫と配慮をしながら、新しい時代に向けた活動を構築していきたいと考えています。

【活動計画】

豊橋ロータリークラブの伝統を守りながら、新しい時代の幕開けに相応しい魅力的なクラブ奉仕活動を関連各委員会と協力して進めていきます。7月のフォーラムではそのスタートとしてクラブ奉仕に関する認識を、ロータリー経験や世代を越えて再認識し共通なものとする例会としたいと考えています。

10 - 6 - 3 親睦活動委員会

委員長 井口貴嗣

副委員長 深見博士

委員 清水良彦

平林邦幸

豊田正博

日野恵里加

植村忠慶

西田元彦

中村勝彦

近藤 崇

桃井直人

長坂正樹

山口尚志

前田英範

河合珠美

【基本方針】

本年度会長の『Tomorrow's Hope, Today's Harmony ～和をもって貴しとなす～』というクラブターゲットの下、会員の皆様のご家族と一緒に参加したくなるような各行事を企画致します。アフターコロナにおいて、本来のロータリー活動の原点である人と人との交流を再度深めていくため、各行事に積極的に参加頂き会員及びご家族との親睦を図り、豊橋ロータリークラブの会員相互の和を大切に、友情をさらに深めていく活動をしていきたいと思っております。

【活動計画】

1. 年末家族会の企画運営
2. 新春特別例会の企画運営
3. ファミリーデーの企画運営
4. 春の家族会の企画運営
5. 最終例会の企画運営
6. 創立 75 周年実行委員会に対して支援を行う
7. その他、親睦のためのお手伝い

10 - 6 - 4 雑誌委員会

委員長 荒島一実

副委員長 福井一裕

委員 高坂彰一 村井總一郎 石川昌義
 広中 一

【基本方針】

「ロータリーの友」を通じて、国内外のロータリー活動を把握し、会員のロータリー精神の向上に努める。

【活動計画】

1. 毎月の例会において、担当雑誌委員より「ロータリーの友」の読みどころを紹介する。
2. 各委員が感じたことを自らの言葉で伝えることにより、「友」への関心を高める。
3. 他のクラブの考えや行動を知ることにより、当クラブの意識を高める。
4. 雑誌委員会担当例会を行う。

10 - 6 - 5 公共イメージ向上委員会

委員長 池田勝年

副委員長 松岡真由美

委員 鈴木邦夫 高橋譲二 神野吾郎

【基本方針】

地域の報道機関への積極的な働きかけとホームページ、SNS等の活用により、ロータリークラブの理念や活動内容を地域社会に広く発信し、地域の人々がロータリーへの理解を深め、認知度を高めていく活動を行います。

【活動計画】

1. クラブの年間スケジュールに基づき、例会、活動方針、各種事業の広報宣伝を実施し、理念や活動内容を地域に発信します。
2. 理事会・各委員会と連携を取りながら、効果的な広報活動を行なってまいります。
3. ホームページやソーシャルメディアを活用し、ロータリークラブの公共イメージ向上に繋がる活動を発信します。
4. 報道機関から当クラブへの問い合わせに関して迅速かつ適宜、的確に対応します。
5. 公共イメージ向上のための例会を開催します。

10 - 6 - 6 プログラム委員会

委員長 青木良浩

副委員長 山本貴浩

【基本方針】

クラブターゲット『Tomorrow's Hope, Today's Harmony ～和をもって貴しとなす～』に沿って、例会でお互い直に会って親睦を深めながら、職業人としての倫理を向上させるべく会員同士がお互いの考え方を述べ合うというロータリーの本来の姿を目指し、プログラム作りに努めてまいります。

【活動計画】

1. ロータリー特別月間・週刊のテーマを企画内容に反映させ、会員相互の親睦を深め職業人としての倫理を高める機会になるような例会づくりに努めていきます。
2. 理事会担当例会は、担当者と事前に良く打ち合わせてプログラムを作成します。
3. 五大奉仕担当例会は、ロータリー情報・研修委員長および担当委員長と事前によく協議し、プログラムを作成します。
4. 卓話例会は、理事会メンバー及び会員の皆様から情報をいただき、様々な考え方・情報を提供いただける卓話者をお招きするよう努めます。また、会員の皆様にも卓話をお願いし、会員相互の理解を深め職業人としての倫理を高める機会となるよう努めます。
5. プログラムの内容は、会長・幹事・S.A.A.ほか関係者と事前によく相談して決めます。
6. 各例会のプログラム内容は、クラブの公式ホームページに掲載して事前にお伝えし、より多くの会員の方の出席につながるよう努めます。

10 - 7 職業奉仕委員会

委員長 河村 修

副委員長 浦野 文博

委員 黒谷尚弘 長屋孝美 内山典弘

【基本方針】

『本年度 RI テーマ：CREATE HOPE in the WORLD ～世界に希望を生み出そう～』、
『本年度第 2760 地区方針：培おうプライド、育もうブランド、そして未来へ!!』、
そして、「ロータリーの根幹は職業奉仕にある」と言われる「職業奉仕」については、「職
業サービスを念頭に相手の立場に立った職業活動を行い、相手の喜びを自分の喜びと
しながら、職業人としてのより高い倫理の向上に努め、世の中に広めていくこと」と
解釈されております。

その実践の為には、本年度の豊橋 RC のクラブターゲット「Tomorrow's Hope,
Today's Harmony ～和を以て貴しとなす～」に則って、会員同士が今まで以上に交
流を深めて行動し、お互いの個性の尊重、並びにお互いの職業についての理解を深め
る事を通じて、社会での奉仕プロジェクトに活かして行く事が大切になります。

【活動計画】

1. 例会

職業奉仕の精神をもって第一線で活躍されている方に卓話を行って頂く事で、
会員一人一人が職業奉仕への理解を深め、職業活動の質を高めて行くヒントとし
たいと思います。

2. クラブフォーラム

ウイズコロナの環境下、ロータリアン各自が社会に奉仕する機会として自己の
職業を高潔性のあるものにするにはどのような実践が必要かを各々が考え、それ
を共有する場と致します。

3. 職場見学会

地元で基本理念や奉仕の精神を具現化されている事業所を見学させて頂く事で、
職業人としてのより高い倫理の向上並びに自己の職業活動を高めて行く事に結び
付ける機会としたいと思います。

10 - 8 社会奉仕委員会

委員長 柳原 茂

副委員長 高橋 豊彦

委員 松坂良太 三浦裕司 大塩啓太郎

【基本方針】

ロータリーの社会奉仕とは、ロータリアン一人ひとりの個人生活、事業生活、社会生活に奉仕の理想を適用することを推奨、育成することです。今年度の RI テーマ、地区方針、そしてクラブターゲットのもと、地域に住む人々の生活の質を高め、公共に奉仕するための活動を行っていきます。

豊橋ロータリークラブとして行ってきた RCC 活動を継続するとともに、地域のニーズを汲み、行動の機会を作っていきます。

【活動計画】

1. RCC (Rotary Community Corp) の活動である、TEC (Toyohashi Education Circle) を支援します。そしてその活動の報告会を企画します。
2. 社会奉仕についての例会とフォーラムを担当します。
3. 豊橋善意銀行をはじめ、社会奉仕活動を行っている諸団体へ協力支援をします。
4. 地域社会の団体、地域に住む人々と共に行う地域の発展や環境保全に繋がる活動を企画します。

10 - 9 国際奉仕委員会

委員長 井上 泰宏

副委員長 笠原 元樹

委員 福井 恒雄

佐々木 利政

佐藤 脩次

磯村 武司

森田 通夫

【基本方針】

ロータリーの綱領の第4項に掲げられた「奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進すること」という目的を大切に国際奉仕活動をすすめてまいります。

これまで豊橋 RC とタイ国バンコク・ベンジャシリ RC 継続事業である「チェンライ県ラックペンディング村周辺における山岳民族定住化支援活動」も本年度で25年を迎えます。

クラブテーマである「和をもって貴しとなす」の下、異なる文化や環境に触れ、相互理解を深め、地域住民が自立して取り組めるよう支援し持続可能な社会を迎えるための奉仕活動を務めてまいります。

例会やフォーラムの開催においては、会員みなさんに国際社会におけるロータリーの役割の一助となる機会にしたいと思います。

シンガポールにて開催されます国際大会には、一人でも多くの会員に参画していただき、その素晴らしさを共有していただけるよう鋭意努力してまいります。

会員の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

【活動計画】

1. 地区補助金を活用したプロジェクトの推進、支援活動。
2. 姉妹クラブであるタイ国バンコク・ベンジャシリ RC との友好関係・交流活動の継続。
3. 国際奉仕に関する例会とフォーラムの開催。
4. RI 国際大会（シンガポール 2024 年 5 月 25 日～ 29 日）の案内と準備。

10 - 10 青少年奉仕委員会

委員長 山口 耕平

副委員長 長屋麻衣子 宮本 順子

委員 吉見本弘 山口 進

【基本方針】

本年度のR Iテーマは「世界に希望を生み出そう」です。この方針に従い次世代を担う若者が育つように、私たちロータリアンが青少年と関わりを持ちながら、活動をサポートしてまいります。

豊橋商業高校インターアクトクラブ、豊橋ローターアクトクラブの自主的な活動を尊重し、インターアクト委員会、ローターアクト委員会のメンバーとともに例会を通して次世代を担う若者が成長できるように支援します。

【活動計画】

1. インターアクト委員会とローターアクト委員会と連携し、インターアクトクラブ・ローターアクトクラブを中心に青少年奉仕に関する活動を支援します。
2. 青少年奉仕月間に青少年奉仕についての例会とフォーラムを開催します。
3. 青少年育成に関する各種プログラムに参加し活動に協力します。
4. 地域における青少年奉仕に関わる各種活動に参加し協力します。

10 - 10 - 1 インターアクト委員会

委員長 長屋麻衣子

副委員長 中根研一

委員 柴田宏巳 長濱貴彦

【基本方針】

豊橋商業高校 IAC の自主的な活動を尊重し、地域への社会奉仕活動や国際理念の推進を目指す活動に対し、ロータリアンとしての効果的な協力と支援を行います。

そして豊橋ロータリークラブの会員に、豊橋商業高校 IAC の活動内容を理解して頂けるよう、例会や諸行事などの交流活動の場を設けます。

また、青少年奉仕委員会と連携し、相互に協力した活動を行っていきます。

【活動計画】

1. 豊橋商業高校 IAC を招くなど、次のように例会、行事を開催します。

2023年7月7日（金） 豊橋商業高校校長・顧問教諭と懇親会を開催

2023年7月21日（金） IAC 新入生歓迎会（テーブルマナー講習）

2023年8月予定 豊川・桜丘 IAC との合同行事

2023年8月24日（木） 担当例会（インターアクトアワー）

2024年2月予定 担当例会（IAC 卒業生を送る会）

2. 豊橋商業高校 IAC の活動を支援します。

IAC の例会や諸行事に協力します。

10 - 10 - 2 ローターアクト委員会

委員長 宮本順子

副委員長 疋田 涼

委員 高須博久 後藤欣也

【基本方針】

豊橋ローターアクトクラブ（RAC）は豊橋ロータリークラブが提唱クラブとなり、1975年に発足しました。

RACは、18歳以上の人々が集まって地域社会のリーダーと意見交換し、リーダーシップと専門的なスキルを育みながら奉仕活動を行います。

豊橋ロータリークラブではローターアクト委員会が中心となり、市内の他4RCとともに奉仕のパートナーとしてRACの活動を支援します。

少子化に伴いRACの会員は減少傾向にあり、継続的な活動のため会員増強が喫緊の課題となっています。

RACの活動を身近に感じ、多くのメンバーを推薦していただくため、ロータリアンのRAC例会への参加を促し、交流と活動理解を深めます。

【活動計画】

1. RACの会員増強に協力します。
2. RAC会員とロータリアンの交流を図ります。
3. RACの例会・活動に積極的に参加します。
4. RACの運営が円滑に行えるよう支援と助言を行います。

10 - 11 ロータリー財団委員会

委員長 池田 至

副委員長 渡部 茂久

委員 富田佳央 三木隆治

【基本方針】

ロータリー財団の使命は、ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保全に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成構築できるよう支援することとされています。

使命を達成するためには、財団の資金的な充実が不可欠です。会員の皆様のご理解を得られるように努め、ご協力をいただき目標を達成します。

【活動計画】

1. ロータリー財団について、理解し、深められるような例会を担当します。
2. ポリオプラス基金：一人当たり 30 ドルの目標達成
3. 年次基金：一人当たり 150 ドルの目標達成
4. 恒久基金：クラブ 1 名以上（ベファクター）の目標達成

10 - 12 米山奨学委員会

委員長 井川和英

副委員長 竹内清人

委員 河合勝男 牧野 渉

【基本方針】

米山記念奨学事業は、全国のロータリアンからの寄付金を財源として日本の大学・大学院で学ぶ私費外国人留学生に奨学金を支給する支援事業です。

ロータリークラブを通して日本文化・習慣などに触れ、ロータリーの理想とする国際理解と親善に寄与することを目的としています。

将来、日本と世界を結ぶ「架け橋」となり国際社会での活躍が期待されます。そのためにも、この事業の意義を会員に理解していただけるよう努めます。

【活動計画】

1. 米山奨学生の支援
2. 米山功労者と米山功労法人の増強
3. 米山奨学事業の理解を求める活動、及び担当例会の実施

12. 松本南RC・豊橋RC交歓の歴史

開催年月日	豊橋RC		松本南RC		懇親会	親睦ゴルフ会	その他
	会長	幹事	会長	担当委員長			
87年 5月26、27日	青木徳生	高沢 隆	赤羽正久	酒井知彦	東 急 イ ン	穂高カントリー	安曇野を観光
88年 2月25、26日	石川孝司	高沢 隆	平林重吾	花岡和雄	ら く 楽	東海カントリー	豊橋クラブのフォーラムに出席 一部の人は観光
89年 5月15、16日	福井恒雄	高沢 隆	古池 汎	赤羽正久	あ づ み 野 ク ラ ブ ハ ウ ス	あ づ み 野 カ ン ト リ ー	松本南RCの例会に出席 一部の人は観光
89年 11月9、10日	内山 卯	高沢 隆	小野猛之進	平林重吾	伊良湖ガーデン ホ テ ル	伊良湖シーサイド ドゴルフクラブ	豊橋クラブの例会に出席 一部の人は観光
90年 10月27、28日	森 澄	石川孝司	前田恒雄	古池 汎	穂高ビューホテル	あ づ み 野 カ ン ト リ ー	
91年 11月19、20日	伊藤松太郎	石川孝司	矢ヶ崎啓一郎	小野猛之進	平 野 屋	東海カントリー	
92年 9月27、28日	石原吉三郎	石川孝司	百瀬了介	前田恒雄	東 急 イ ン	あ づ み 野 豊 科 カ ン ト リ ー	2600地区大会に出席、花岡和雄がバナーになる
94年 3月3、4日	神野紀郎	石川孝司	高見二郎	矢ヶ崎啓一郎	豊 橋 グ ラ ン ド ホ テ ル	キャッスルヒル カ ン ト リ ー	
95年 9月12、13日	三浦多久二	福井恒雄	小林 宏	百瀬了介	東 急 イ ン	穂高カントリー	
96年 3月23、24日	佐野 清	福井恒雄	中島清好	高見二郎	豊橋グランドホテル 伊良湖ガーデンホテル	伊良湖シーサイド ドゴルフクラブ	松本南RC歓迎例会 伊良湖にて地曳網とバーベキュー
96年 10月21、22日	松井英治郎	福井恒雄	石井勇二	小林 宏	旅 館 す ぎ も と	松 本 浅 間 カ ン ト リ ー	
97年 9月6、7日	磯村直英	福井恒雄	中村道紀	中島清好	豊 橋 グ ラ ン ド ホ テ ル	キャッスルヒル カ ン ト リ ー	炎の祭典参加
98年 9月20、21日	佐藤脩次	神野紀郎	市川博淳	石井勇二	明 神 館	松本カントリー	美ヶ原、安曇野を観光
99年	松井章悟	神野紀郎	中村欽哉		お 休 み		
00年 8月10日	神野義郎	神野紀郎	金井清志	市川博淳	式典 ライブポート		祝賀会 豊橋グランドホテル
01年 4月7日					式典 松本東急イン		懇親会 松本東急イン
01年 11月10、11日	大島照夫	神野紀郎	鈴木 裕	中村欽哉	伊 良 湖 ガ ー デ ン ホ テ ル	伊良湖シーサイド ドゴルフクラブ	伊勢神宮 おかけ横丁を観光
02年 10月12、13日	青木公貞	神野紀郎	的場文造	金井清志	ホ テ ル 翔 峰	松 本 浅 間 カ ン ト リ ー	上高地
04年 4月24、25日	長屋孝美	神野紀郎	横沢徳人	花岡武男	豊 橋 グ ラ ン ド ホ テ ル	無 し	浜名湖花博
04年 10月30、31日	中西芳夫	神野紀郎	花岡武男	的場文造	ウエスタン浅間	穂高カントリー	馬籠宿・ 高瀬川テブコ館
05年 9月17日	上村健介	長屋孝美	土橋伊久雄	横沢徳人	ロ ー タ リ ー 館	-	愛・地球博
06年 10月14、15日	黒谷尚弘	中西芳夫	小笠原隆元	花岡武男	ホ テ ル テ ア ナ ビ ス タ	松本カントリー	別所温泉
07年 11月10、11日	石川百代	上村健介	飯島和彦	土橋伊久雄	ホ テ ル シーパレスリゾート	三河カントリー	三河湾クルーズ
08年 10月5日	花田邦司	高須博久	池上博久	小笠原隆元	-	松本カントリー	-
09年 10月4日	竹内清人	柴田宏巳	縣 正長	土橋伊久雄	-	明 智 ゴ ル フ 倶 楽 部	-
10年 10月2日	村井總一郎	佐々木利政	竹内永浩	土橋伊久雄	-	春 日 井 カ ン ト リ ー	松本南RC 創立50周年
11年 10月2日	宮田正人	高山景一	倉科晶夫	縣 正長	-	中京ゴルフ倶楽部 石野コース	
12年 9月30日	石黒 功	縣 政行	藤野優二	竹内永浩	-	松 本 浅 間 C C	
13年 9月29日	高須博久	松坂良太	甕 奉邦	倉科晶夫	-	東 建 塩 河 C C	
14年 9月28日	富田佳央	池田 至	小岩井高	野本喜永	-	豊 科 C C	

開催年月日	豊橋RC		松本南RC		親睦ゴルフ会	その他
	会長	幹事	会長	担当委員長		
15年 9月12、13日	牧野 渉	紅林 友昭	茅野 芽九六	麿 奉 邦	浜名湖 C C	炎の祭典参加
16年 9月24、25日	佐々木 利政	山本 光伸	荒井 健治	久根 下 斉	穂高 C C	
17年 9月10日	鈴木 良昌	福井 敬	林 清 平	茅野 芽九六	藤岡 C C	
18年 9月16日	高山 景一	川村 荒治	花岡 徹	花岡 貞夫	穂高 C C	
19-20年度	縣 政 行	石川 昌義	原 昌 伸	林 清 平	中止	
20-21年度	権田 隆実	近藤 眞	赤羽 正康	花岡 徹	中止	
21-22年度	松坂 良太	佐藤 裕彦	山口 尚徳	原 昌 伸	中止	
22-23年度	池田 至	三浦 裕司	小林 磨史	小林 稔政	ユージュリーニ中津川 ゴルフ倶楽部	

13. 趣味の会

若い会員から先輩の皆様、また家族の皆様まで楽しんで頂けます。積極的にご参加をお待ちしております。

1. ゴルフ会

会 長	牧野 渉				
副 会 長	富田 佳央				
代表幹事	佐々木利政				
会 計	紅林 友昭				
幹 事	鈴木 良昌	縣 政行	福井 敬	神野 吾郎	
	浅倉 伸治	岩瀬 清	久保田充三	野寄 誠三	
	山口 耕平	伊藤 恭三	伊藤 健一	井上 泰宏	
	村雲 晃	山本 勘司	西島 豊		
特命幹事	井上 泰宏 (理事会担当)				

2. 囲碁の会

会 長	鈴木 邦夫				
代表幹事	鈴木 良昌				
幹 事	渡部 茂久	河合 勝男	富田 佳央		

3. テニス同好会

Capt.	佐藤 脩次				
Manager	佐藤 裕彦 (会計)				
Ball Boy	花田 邦司	竹内 清人	高須 博久	富田 佳央	
	高山 景一	杉田 洋			

4. 釣り天狗クラブ

会 長	西郷 隆治 (豊橋ゴールデン)				
代表幹事	石川 昌義 (豊橋)				
幹 事	伊藤 篤哉 (豊橋東)				
	辻 信之 (豊橋ゴールデン)				

5. 家庭菜園クラブ

会 長	石黒 功				
幹 事	宮田 正人	高須 博久	松坂 良太	高橋 豊彦	
	井川 和英	荒島 一実	井口 貴嗣	伊藤 健一	

6. 雪だるまの会

会 長	権田 隆実				
幹 事	松坂 良太	大塩啓太郎	杉田 洋		

7. 魚おろし教室

魚アドバイザー	杉江 秀介				
代表幹事	鈴木 良昌				
幹 事	石川 昌義	宮田 正人	高坂 彰一	富田 佳央	
	松坂 良太	山本 勘司			